

吉沢鉄工所 行動指針



2025年7月

株式会社吉沢鉄工所

目 次

I. 吉沢鉄工所の一員として 03

1. CSRの実践
2. 誠実な行動

II. お客様とともに 05

1. すべてのお客様の期待に応えるために
2. 「オープンでフェア」な営業活動
3. グローバル企業の一員としてふさわしい営業活動

III. 社員とともに 07

1. 誠実な仕事への取り組み
2. 職場の仲間への思いやり・尊重
3. 管理・監督者の責務
4. 安全・快適な職場環境づくり
5. 公私のけじめ

IV. お取引先とともに 10

1. 「オープンでフェア」な取引

V. 株主様とともに 11

1. 企業価値の向上
2. 適正な会計処理、情報開示
3. インサイダー取引規制の遵守

VI. 国際社会・地域社会とともに 13

1. 積極的な地球環境保全活動
2. 社会貢献活動への参画
3. 社会とのコミュニケーション
4. 公私での良識ある行動

I. 吉沢鉄工所の一員として

全ての取締役および従業員（以下、「私たち」）は、この行動規範に従って行動します。

1. CSRの実践

[基本的な考え方]

私たちは、吉沢鉄工所ならびに日野グループの一員として社会の一員として、会社および社会の中で自己が果たすべき役割を常に意識し、すべてのステークホルダーからの期待に応えられるよう行動することに努めます。

<用語解説>

ステークホルダーとは、「会社の事業活動に影響を与える、または影響を受ける様々な関係者」を意味し、具体的には、「お客様」「社員」「お取引先」「株主様」「国際社会・地域社会」等を指します。

[具体的な行動指針]

(1) 社会への貢献

私たちは、仕事を通じて社会の持続的な発展に向けて貢献することに努めます。

(2) 法令・ルールへの遵守

私たちは、国内外の法令ならびにそれらの精神、社会規範・社内諸規則・その他のルールを守り、社会の一員としての責任を果たします。

また、私たちは、法令・各種ルールの基本的な知識を備えることに努めるとともに、法令違反・ルール違反を許さない強い意志をもちます。

(3) 社会から信頼・共感を得るために

私たちは、法令遵守はもとより、倫理的な行動や社会からの期待に沿った適切な行動をとり、社会から信頼・共感を得ることに努めます。

2. 誠実な行動

[基本的な考え方]

私たちは、常に、社会から共感を得られるような「誠意を尽くした行動・態度」をとります。

[具体的な行動指針]

(1) 判断・行動の視点

私たちは、社会からの信頼・共感を得るため、吉沢鉄工所の一員として社会から見られていることをしっかり意識し、常に下記視点から考えて行動します。

(2)「オープンでフェア」な行動

私たちは、常に誠実な行動・態度を心がけ、「オープンでフェア」な行動を実践します。

(3) 上司・相談窓口等への相談

私たちは、日常業務における自分あるいは周りの行動が法令・ルールまたは倫理的に問題がないか、不安や疑問を感じた場合には、上司、専門部署あるいは各種相談窓口（日野コンプライアンス相談窓口等）へ相談します。

(4)利益相反取引の禁止

私たちは、吉沢鉄工所ならびに日野グループの利益よりも、個人や第三者の利益を優先したり、会社と利害が対立するようなことはしません。

Ⅱ. お客様とともに

[CSRメッセージ]

私たちは、お客様のお役に立つ商品やサービスを提供し、お客様の期待に応えます。

1. すべてのお客様の期待に応えるために

[基本的な考え方]

私たちは、「お客様第一」の考えのもと、お役に立つ商品とサービスをグローバルに提供し、世界各地のお客様の期待に応えます。

[具体的な行動指針]

(1) 生の声を真摯に聞く

私たちは、「お客様のご意見は貴重な財産」として、お客様の生の声から得られる情報に対して謙虚に耳を傾け、誠意をもって対応します。

(2) お客様のニーズを捉えた商品の提供

私たちは、お客様のニーズを的確に捉えた商品をグローバルに提供します。

(3) 安全・高品質な商品の提供

私たちは、評価・製造・検査・輸送・納品までの各ステップにおいて、安全性への細心の配慮を行うとともに、品質の確保に努めます。

(4) ころがつながる信頼関係の構築

私たちは、商品・サービスの性能・品質面におけるお客様の期待はもちろん、お客様の真の期待を理解して社会人として良識ある行動をとり、お客様とこころとこころがつながった信頼関係を構築します。

(5) 問題発生時の適切な対応

私たちは、設計・製造等に起因する商品の不具合や問題が発生した場合は、迅速な事実確認によりその原因を徹底的に洗い出し、抜本的な再発防止策を講じ、誠実にお客様に対応します。

(6) 適切な商品情報の提供

私たちは、お客様に対して、必要充分で正確な商品・サービスの情報をタイムリーに提供します。

2. 「オープンでフェア」な営業活動

[基本的な考え方]

私たちは、法令遵守はもちろん、その精神を理解したうえで「オープンでフェア」な営業活動を行います。

【具体的な行動指針】

(1) 公正な取引

私たちは、自由かつ公正な競争に基づき、カルテル、談合に一切関与せず、公明正大な事業活動を行います。

(2) 節度ある関係

私たちは、お客様から懇親・宴席・贈答等の申入れを受けた場合には、「法令・倫理・社会的通念に照らして適切か」という視点から十分に検討し、節度をもって対応します。

3. グローバル企業の一員としてふさわしい営業活動

【基本的な考え方】

私たちは、国内外の法令を遵守し、「グローバル企業」の一員としてふさわしい営業活動を行います。

【具体的な行動指針】

(1) 各国法令・ルールの遵守

私たちは、海外のお客様とお取引をするにあたって、輸出入に関する規制（外為法等の輸出管理法令、関税法等）はもとより、国際ルール（貿易協定、租税条約等）、現地法令（反ダンピング法、代理店保護法等）を遵守します。

(2) 慣習・文化・歴史の尊重

私たちは、海外のお客様とお取引の際はもとより、海外出張や海外の代理店・現地法人・ビジネスパートナー等との国際電話・メール送受信等の際には、各国・各地域の慣習・文化・歴史を尊重します。

Ⅲ. 社員とともに

【CSRメッセージ】

私たちは、社員一人ひとりを尊重し、自ら成長できる職場づくりに努めます。

1. 誠実な仕事への取り組み

【基本的な考え方】

私たちは、充実した会社生活を送るために、同じ目標に向かって誠実に仕事に取り組むとともに、日頃から自らの能力向上に努めます。

【具体的な行動指針】

(1) 使命・方針等の理解・共有

私たちは、吉沢鉄工所の「会社の使命」「経営方針」をよく理解・共有し、各職場の方針等に定める目標に向かって、日常業務に取り組みます。

(2) 社会的良識にもとづく職務の遂行

私たちは、労働関係法令およびその精神、就業規則等の会社のルールをしっかりと理解・遵守することはもとより、社会的良識にしたがって自己の職務に専念し、誠実に遂行します。

(3) 自己の能力向上

私たちは、自らの能力向上を図るため、社内外の研修等に積極的に参加し、習得した知識・技術を活かし、業務・作業の改善や能率向上等に努めます。

2. 職場の仲間への思いやり・尊重

【基本的な考え方】

私たちは、自分や職場の仲間が生き活きと会社生活を過ごすことができるよう、お互いを尊重し、思いやる気持ちを持ちます。

【具体的な行動指針】

(1) 人権の尊重

私たちは、人種・宗教・性別・年齢・国籍・障がい等による差別や、児童労働・強制労働・ハラスメント（性的・その他の嫌がらせ）等の人権尊重に反する行為を許さず、また、職場の仲間を思いやる気持ちを持ち、職場の環境や人間関係をより良いものとするよう努めます。

(2) コミュニケーション、チームワークの発揮

私たちは、お互いに信頼して協力し合い、コミュニケーションをとりチームワークを発揮して課題や問題を解決することに努

めます。

(3) プライバシーの尊重

私たちは、プライバシーを尊重し、会社生活で知り得た個人に関する情報の取り扱いに充分配慮します。

(4) 相互尊重

私たちは、職場で働くすべての人がいきいきと活躍できるよう、多様な視点を受け入れ、活かします。

(5) 人財育成

私たちは、優れた企業人、社会人として成長するよう、外から学び、仲間と切磋琢磨し自己研鑽に励みます。

(6) 夢・目標・明日への原動力

私たちは、自身と仲間の夢や目標の実現に向けて、ともに進みます。また、時には立ち止まって、過去の教訓に謙虚に学びます。

3. 管理・監督者の責務

[基本的な考え方]

部下を管理・監督する立場にある者は、日頃から以下の責務があることをしっかり意識し、実践します。

[具体的な行動指針]

(1) 率先垂範

私たちは、この行動指針に沿った行動を自ら率先垂範し、また部下がこの行動指針に沿った行動をとれるよう的確に指導・助言するとともに、安心して相談できる職場環境をつくります。

(2) 報復行為、不利益取り扱いの禁止

私たちは、誠実に報告や相談を行った人に対し、報復行為や不利益な取り扱いはしません。

4. 安全・快適な職場環境づくり

[基本的な考え方]

私たちは、安全な作業や心身の健康管理に努め、安全・快適が確保された健康的な職場環境づくりに努めます。

[具体的な行動指針]

(1) 健康維持・管理、周囲への配慮

私たちは、心身の健康維持・管理に取り組みます。また、自分だけでなく周囲の仲間の体調やメンタルヘルスにも気を配ることに努めます。

(2) 安全・衛生が確保された職場づくり

私たちは、安全・衛生関係法令およびその精神、会社のルールを守り、安全・衛生が確保された職場環境づくりに努めます。

(3) 風紀・秩序の維持

私たちは、規律を守って職場の風紀と秩序を良好に保ち、職場の仲間が安心して働くことができる職場風土づくりに努めます。

5. 公私のけじめ

[基本的な考え方]

私たちは、皆が健全な職場環境の中で仕事を進めることができるように、公私のけじめはきちんとつけます。

[具体的な行動指針]

(1) 会社資産の適正な使用

私たちは、会社の「資産」を大切に取り扱い、適切に管理し、会社の認める目的の範囲で使用します。

<用語解説>

会社の「資産」には、「有形資産」と「無形資産」があります。

「有形資産」：土地、建物、施設、設備、製品、仕掛品、事務用機器、現預金、有価証券等

「無形資産」：知的財産権（特許権・商標権・著作権・意匠権等）、ソフトウェア、ノウハウ等

(2) 機密情報の適切な管理

私たちは、会社のルールに従って会社の機密情報をしっかり管理し、機密情報の流出等の問題が起きないよう、日頃から万全の注意を払います。

IV. お取引先とともに

【CSRメッセージ】

私たちは、充分なコミュニケーションにより、信頼関係を育み、相互発展に努めます。

1. 「オープンでフェア」な取引

【基本的な考え方】

私たちは、お取引先（仕入先・外注先等）と相互に発展し続けるため、「オープンでフェア」な取引を行います。

【具体的な行動指針】

(1) 信頼関係の構築、健全な相互発展

私たちは、吉沢鉄工所の代表であるとの自覚のもと、謙虚さをもって、公正・対等の精神でお取引先と接し、密接なコミュニケーションにより信頼関係を築き、健全な相互発展を目指します。

(2) 関連法令・契約条件の遵守

私たちは、独禁法・下請法・不正競争防止法・個人情報保護法その他の関係法令およびその精神や、お取引先との契約条件を遵守し、対等な関係でフェアに事業活動を推進します。

また、私たちは、取引に際してお取引先から開示された営業秘密を、私たちの営業秘密と同様に、適切かつ厳重に管理します。

(3) 節度ある関係

私たちは、お取引先に個人的な利益や便宜を要求することはありません。

また、お取引先からの贈答・接待の提供の申し入れに対しては、「法令・倫理・社会的通念に照らして適切な範囲か」という視点から十分に検討し、慎重に行動します。

V. 株主様とともに

【CSRメッセージ】

私たちは、経営環境の変化を先取りし、企業価値の向上に努めます。

1. 企業価値の向上

【基本的な考え方】

私たちは、日頃の業務の中で収益性の向上・リスク管理に努め、日野グループ全体の企業価値を向上させるように努めます。

【具体的な行動指針】

(1) 収益力の向上

私たちは、日頃から徹底したコスト意識と創意工夫によりコスト低減に励むと共に、商品力の向上・サービスの高付加価値化を追求し、魅力ある商品・サービスをお客様に提供して、収益力を向上させるように努めます。

また、私たちは、日頃から会社の「資産」を適切に管理し、また、最大限に活かすことで収益力を向上させ、企業価値の向上に努めます。

(2) リスク管理

私たちは、吉沢鉄工所の企業価値を損なうリスクが発生しないよう、日頃から職場で発生する可能性のあるリスクを洗い出して把握し、リスク発生の未然防止を心がけます。

万が一、リスクが発生した場合であっても、損害を最小限にするために、迅速かつ的確に対処します。

2. 適正な会計処理・情報開示

【基本的な考え方】

私たちは、健全・透明な経営を担う吉沢鉄工所の一員として、適正な会計処理と情報の適時開示を行います。

【具体的な行動指針】

(1) 適正な会計処理

私たちは、職場での不適切な会計処理（物品購入時や経費支払いの不正等）が起こることがないように、法令・社内ルール（稟議決裁基準・経費処理手続等）を守ります。

(2) 帳票類の適正な保管・報告

私たちは、すべての職場において帳票類の保管等は適正に行います。

また、会計処理に関する虚偽報告や報告の誤りがおきないように、各職場での棚卸等は適正に行い、正確に報告します。

3. インサイダー取引規制の遵守

【基本的な考え方】

私たちは、株主等の信頼・期待を裏切るインサイダー取引を絶対に行いません。

【具体的な行動指針】

(1) 「インサイダー情報」の適切な管理

私たちは、社内外の「インサイダー情報」を知った場合、「インサイダー情報」が公開されるまでは、その会社の株式・社債等の売買はしないことはもちろん、家族を含め社内外の誰に対しても（業務上必要な場合を除いて）「インサイダー情報」を伝えません。

また、吉沢鉄工所・関係会社の「インサイダー情報」は、法令や社内ルールにしたがって適切に取り扱います。

<用語解説>

「インサイダー情報」： 一般には公開されていないため、それを知ることにより経済的利益を得られるような情報（親会社の情報だけでなく、他社の情報を含みます）。

例えば、合併、資本・業務提携、新技術・新商品の開発、売上高・収益・配当の大幅な増減等は、会社が正式に公表してから12時間経過するまでは「インサイダー情報」に該当します。

「インサイダー取引」： ある会社の「インサイダー情報」を知りつつ、その会社の株式・社債等の売買を行うこと。法令に違反し、株式市場の公正さを脅かす重大な犯罪。

VI. 国際社会・地域社会とともに

[CSRメッセージ]

- ・私たちは、安全で環境に優しい商品を提供し、全ての企業活動を通じ、地球環境との調和に努めます。
- ・私たちは、事業活動を行う全ての地域で社会貢献活動に努めます。
- ・私たちは、高い倫理観を持ち、法令を遵守し、健全な企業市民であることに努めます。

1. 積極的な地球環境保全活動

[基本的な考え方]

私たちは、「豊かで住みよい世界と未来」に貢献するため、地球環境保全の必要性を深く認識し、環境との調和に努め、地球環境保全に役立つ活動を積極的に行います。

[具体的な行動指針]

(1) 環境問題への配慮、環境活動への参加

私たちは、環境関係の法令・規制を遵守するのはもちろん、自分の仕事と環境のつながりを常に意識し、環境負荷の低減に努めます。

また、職場における省エネ活動、廃棄物の低減やリサイクル、その他会社が推進する各種環境活動にも積極的に参加します。

(2) 日常生活面での環境配慮

私たちは、日常生活においても実践できる環境活動（省エネ・節水・ゴミの分別・グリーン購入等）を進んで行い、地域社会が推進する環境活動（緑化・美化活動等）へ積極的に参加するなど、私生活面でも率先して環境保全に努めます。

2. 社会貢献活動への参画

[基本的な考え方]

私たちは、一市民として社会の課題に関心を持ち、各々の問題意識にもとづいて、一人ひとりが積極的に社会貢献活動へ参画するように努めます。

【具体的な行動指針】

(1) 地域社会・国際社会への貢献

私たちは、商品・サービスを通じた社会への貢献で満足することなく、地域社会・国際社会の様々な課題に問題意識をもち、ボランティア活動等の社会貢献活動にも積極的に参加することに努めます。

また、災害発生時等の社会的危機状況下において、地域復興のための復旧・支援活動への参加に努めます。

3. 社会とのコミュニケーション

【基本的な考え方】

私たちは、社会から信頼される「開かれた企業」を目指し、社会とのオープンで公正なコミュニケーションを通じて、社会との健全な関係の維持・向上に努めます。

【具体的な行動指針】

(1) 地域社会との対話推進

私たちは、工場見学、各種イベントの開催、地域行事への参加等での対話を通じて、「理研ファン」を増やし、地域社会の信頼を得るように努めます。

(2) 表現・用語への配慮

私たちは、他者をひぼう・中傷したり、社会的差別につながったり、誤解を招くおそれのある表現・用語は使用しないように努めます。

4. 公私での良識ある行動

【基本的な考え方】

私たちは、会社生活・日常生活の両面において、社会的良識に対して高い意識をもち、品位・品格のある行動をとります。

【具体的な行動指針】

(1) 反社会的勢力等への毅然とした対応

私たちは、反社会的勢力・団体による組織暴力や犯罪行為に対しては、組織として毅然とした対応をとります。万が一、不当な要求を受けた場合には、直ちに担当部署に相談し、関係機関と連携して迅速な解決を図るよう努めます。

(2) 政党・官公庁との節度ある関係

私たちは、どのような状況であっても贈収賄や汚職に関する法令を遵守し、国内外で公務員や公職の候補者に対して、事業上の不正な利益を得ることを目的として金銭の支払い、接待等の不正な利益供与・贈賄や違法な政治献金には関与しないことはもちろん、政治・行政との癒着というような誤解を招きかねない行動をとりません。

(3) 堅実・健全な私生活

私たちは、堅実で健全な日常生活を送るよう心掛けます。

(4) 自動車産業の一員として

私たちは、自動車産業の一員として社会の模範となるドライバーになるという認識を常にもち、交通ルールを遵守することはもちろんのこと、スピードは控えめに、事故を起こさず、事故に巻き込まれないように努めます。

吉沢鉄工所行動指針

2025年7月 初版発行

お問い合わせ：総務部

TEL0553-33-6010